

11月1日は「琉球歴史文化の日」！ ～沖縄の歴史と文化を学び、未来につなげよう～



11月1日は 琉球歴史文化の日

沖縄は、長い歴史の中で、琉球への思い、自然への愛敬の心、他者の痛みを寄り添うチムグクル（肝心）を育んできました。また、諸外国との交流を通じて多様な文化と触れ合いながら、洗練された独自の文化を創り上げてきました。

11月1日、この日を「琉球歴史文化の日」と定め、沖縄の歴史と文化への理解を深めると同時に、新たな歴史と文化を自らの手で創造するため、令和3年3月に条例を制定し、11月1日を「琉球歴史文化の日」と決めました。



「琉球歴史文化の日」とは？

沖縄の先人たちは長い歴史の中で、祖先や自然を敬う心、他者の痛みを寄り添う「チムグクル（肝心）」を育んできました。また、諸外国との交流を通じて多様な文化と触れ合いながら、洗練された独自の文化を創り上げてきました。

県では、こうした先人たちが創り上げてきた沖縄の歴史と文化への理解を深め、故郷への誇りや愛着を育むとともに、新たな歴史と文化を自らの手で創造するため、令和3年3月に条例を制定し、11月1日を「琉球歴史文化の日」と決めました。

11月1日は、県立博物館・美術館の開館日や識名園が一般公開された日など、沖縄の歴史文化にゆかりのある日です。また、令和元年の首里城焼失の翌日であり、首里城がウチナーンチュのアイデンティティやチムグクルと深く結びついていることを改めて認識した日でもあることなどから、この日を「琉球歴史文化の日」としました。



今年の「琉球歴史文化の日」に関する取組について

県では、11月1日（日）に「琉球歴史文化の日」記念イベントとして、国立劇場おきなわにて組踊鑑賞教室「執心鐘入」を上演します。大学生以下の方は無料で鑑賞できますので、ぜひ足をお運びください。

また、市町村や文化芸術団体などが実施する、沖縄の豊かな歴史と文化に触れることのできるイベント情報を「琉球歴史文化の日」ホームページに掲載しています。年間を通して100件を超える多種多様なイベント・事業が予定されており、各月ごとに紹介していますので、ぜひご覧ください。

琉球の歴史文化を感じよう！

「琉球歴史文化の日（11月1日）」当日は、県立博物館・美術館（常設展）、平和祈念資料館、沖縄空手会館の入館・観覧料が無料になります。今年は日曜日にあたりますので、この機会に県の施設を訪れ、沖縄の歴史や文化に触れてみてはいかがでしょうか。

なお、一定の基準を満たす団体がこの日に沖縄の歴史や文化に関する催事を行う場合、県有施設の利用料が免除されます（事前申請が必要です）。ご希望の方は、お気軽に文化振興課までお問い合わせください。



琉球歴史文化の日
県公式ページ

「琉球歴史文化の日」は県有施設の入場料や使用料が免除されます。

※ 使用料免除の場合は事前申請が必要です。



沖縄県立博物館・美術館



沖縄空手会館

問い合わせ 文化振興課 電話：098-866-2768